

健康科学Ⅰ(2)

[履修要件]

生活習慣病の予防や治療に興味のある学生であること。
授業の実施方針や履修要件の詳細は第1回目の授業で説明する。

[成績評価の方法・観点]

平常点（ミニレポート、ミニテスト、60点満点）と期末レポート（40点満点）を総合的に判定する。
成績評価の詳細は第1回目の授業で説明する。

[教科書]

教科書は使用しない。
参考資料を授業中に配付、あるいは指示する。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回の授業において、授業内容をより深く理解するための授業外学習に有用なウェブサイトや書籍、資料を提示する。授業外学習の成果はミニレポートや期末レポートとして評価する。基本的に予習は不要である。

[その他（オフィスアワー等）]

この授業は、教員が教室外からZoomを用いて授業を行う遠隔講義形式で実施予定である。
各自PC端末を用意し受講すること。
受講のためのURLは、第1回授業までにKULASISの授業資料に掲載するとともに、授業連絡メールを通じて連絡する予定である。

本授業の林の担当は定年退職のため本年度限りとなる。来年度以降の担当教員や授業の内容、評価の方法等は未定である。

[実務経験のある教員による授業]

①分類
実務経験のある教員による実務経験を活かした授業科目

②当該授業科目に関連した実務経験の内容
内科医師（日本内科学会総合内科専門医・日本糖尿病学会研修指導医・日本障がい者スポーツ協会障がい者スポーツ医）として病院・診療所等にて診療業務に従事。

③実務経験を活かした実践的な授業の内容
臨床医としての豊富な経験に基づいた健康科学上の諸課題に関する講義を通じて、受講生の医学的見識を広げるのみならず、自らの力で健康維持・増進について考える力を養うための保健教育を実施する。

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部、総合人間学部